

博 土岐市はやきもの生産日本一 士の研究所 美濃焼ができるまで(窯焼き屋)



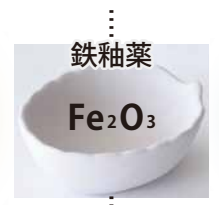
本焼成とは

素地を焼き締め、釉薬を溶かすために約1300℃で焼くことじゃ。焼成炎には酸化と還元があり、焼き色が大きく違ってくるぞ。

『酸化焼成』



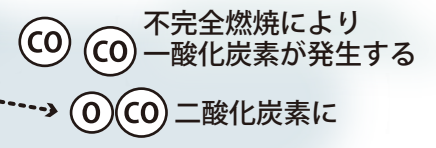
十分酸素のある状態で焼く。酸化金属の色がそのまま出る。



『還元焼成』

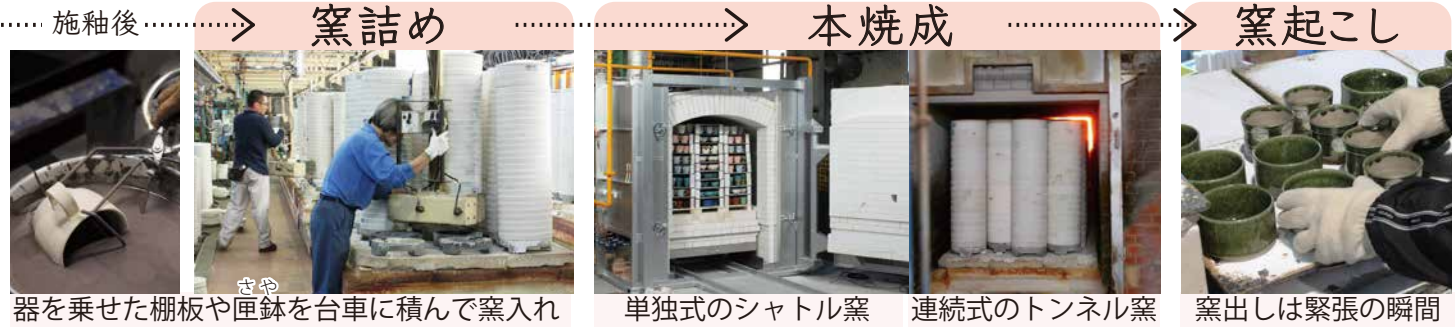
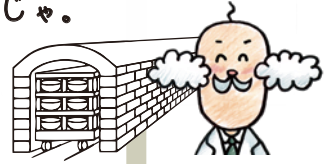


酸素不足の状態焼く。燃焼するために素地や釉薬から酸素を奪う。酸素を奪われた金属は変色する。



窯焼きの工程

製品の品質を左右する最も重要な製造工程が焼きじゃ。



新商品の開発

素敵な器を生み出すこと、それが窯焼き屋の原点であり、生き残りの鍵でもあるぞ。

